

しゅん工・操業に向けた様々な取り組み

〈再処理工場における保全業務への地元企業の参入促進に向けた取り組み〉

1. はじめに

再処理工場を安全に安定した操業を継続していくには、地元企業の方々と一体となった工場運営が不可欠です。

当社は、運転・保全業務に関して、必要な技術力を提示し、技術習得の場を提供することで、地元企業の方々と一体となった工場運営ができる環境を整えてまいります。

2. 再処理工場の保全業務

再処理工場では、現在も多くの地元企業の方々にご協力をいただきながら、機械、電気、計装などの設備の健全性を維持しています。しゅん工後も、定期点検の中で数多くの設備を点検、保全していく必要があり、より多くの地元企業の方々に支えていただきたいと思います。

【機械設備】



ポンプ分解点検作業



弁点検作業

【電気設備】



モータ分解点検作業



遮断機点検作業

【計装設備】



制御盤内の電池交換作業



計器校正作業

3. 地元企業の参入促進に向けた取り組み

2022年2月2日に、六ヶ所村において、青森県が主催する「原子力メンテナンス業務参入促進セミナー」がオンライン形式で開催されます。セミナーでは、当社とグループ企業から、しゅん工後の方々に担っていただきたい保全業務、当社が求める技術・技能、技術習得のための教育・訓練などについてご説明します。

今後、参入意欲のある地元企業の方々にも、当社やグループ企業の施設をご活用いただき、必要な技術・技能を習得いただきたいと思います。また、現場で行っている実際の保全業務をご覧いただく機会も作ろうと考えており、現場の実態を的確に把握していただくことも行ってまいります。

【グループ企業の施設での訓練】



地元企業の方々がポンプの分解点検の訓練を受ける様子

【再処理工場内での設備保全】



地元企業の方々が再処理工場内の設備保全を行う様子

引き続き、地元企業の方々と一緒になって安全・安定操業に向けて取り組み、地域とともに発展する再処理工場を目指してまいります。